



てんかんの診断・治療の
基本的流れを理解します。

小児てんかん看護

※講義時間:200分

発作時の対応と観察、記録のポイントと
教育機関との連携、子どもの成長に応じた
母子分離への関わり方まで

録画配信

オンライン

[視聴期間]

約2週間

申込2~3日後から視聴できます。

原 稔枝氏

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
脳神経小児科・脳神経外科・総合内科病棟 看護師長
元・静岡てんかん・神経医療センター
小児てんかん病棟 副看護師長

受講料
(税・送料込)

一般 13,000円 会員 10,000円

※教材:PDFテキスト付(ダウンロード、プリントアウト可)
冊子テキスト(82頁)ご希望の方は別途2,000円

プログラム

1. てんかんの基本的知識を学ぶ

- 1) 看護に必要な基礎知識
 - 「てんかん」とは ●「てんかん発作」とは
- 2) 小児てんかんと大人のてんかんの違い
- 3) てんかんの分類
 - それぞれの原因と特徴
 - 「特発性てんかんとは?」 ●「症候性てんかんとは?」
 - 「潜因性てんかんとは?」
- 4) てんかん発作の分類
 - 「部分発作」 ●「全般発作」
 - 「てんかん性スパズム」
- 5) てんかんに関する社会制度
 - 小児慢性特定疾患治療研究事業
 - 乳児医療費助成制度
 - 保育園、幼稚園、小学校などに入るときの相談先

2. 発作の観察と検査の援助

- 1) **動画を用いて** 発作の観察と看護
 - 動画でみる発作の様子、種類とその違い、それぞれへの対応
- 2) 検査における援助と注意点
 - 脳波検査に関する情報、注意点、観察点、工夫、検査リスク、検査時の介入について

3. 治療における看護の役割

- 内服、手術場面での子どもと家族への支援の具体例
- 薬物治療における観察と注意点
- 抗てんかん薬について

4. 日常生活支援、家族支援

- 発作による受傷を回避するには
- 暮らしの中での工夫

5. 子どもと家族が病気を もっと理解するための 教育的関わり

～トランジション支援

- famoses(ファモーゼス)子どもと家族のためのてんかん学習プログラムの活用
- 乳児期、幼児期、学童期、思春期、若年成人期の支援の違い
- 家族支援

6. 事例学習

発達段階別の本人と親への関わり

プログラムや講師プロフィールなどセミナーの詳細はこちらから▶

日総研 17000

検索

関連雑誌

現場実務のスキルアップ!

妊娠中・分娩時・出産後のケアと支援

季刊

臨床助産ケア

Web教材+実務専門誌(定期刊行物・会員制)

B5変型判 88頁 入会金 3,000円 年間購読料 16,940円(共に税込)

今後の特集

- 災害につよい助産師を目指す[8月号(夏)]
母子と自身を守る災害につよい助産師
ママの生活目線で備える毎日の防災・災害準備 ほか
- 子どもの虐待予防と防止[8月号(夏)]
虐待発生のメカニズムと予防/上手な多職連携で虐待防止につなげる
出産前からの虐待リスクの発見と支援の実際 ほか

優れた接遇サービスを実践する病院・介護事業所を表彰



日総研 接遇大賞

応募は9月30日まで。発表は11月。

これまで受賞された全48施設の特色を
Webで公開中

接遇大賞

検索

国家資格の受験資格を取得することができる養成所

厚生労働大臣指定 一般財団法人日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

精神保健福祉士養成所 通信課程

お問合せ

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索